



「医療専攻」便り

三条東高等学校 Vol. 4 (平成29年4月7日)

【3学期の主な活動】

●医療専攻講演会⑥ 2月9日(木) 16:00~17:00

NPO法人難病支援ネットワーク主催の講演会『新潟県の難病支援について』を実施しました。主催者による講演会の趣旨説明に続いて、西新潟中央病院の松原奈絵医師より、難病の定義や、パーキンソン病・筋萎縮性側索硬化症・筋ジストロフィーなど主な難病についての説明やその支援の実態について説明がありました。難病には5000~7000疾患以上あり、そのうち306疾患が指定難病であること、現在では薬の開発や外科治療などで治療技術が進歩していることなど、難病に関する現状について、生徒たちが聞き入っていました。



後半は、多発性硬化症の患者さんから実際に『難病・絶望・知る・前向き』という演題でご講演いただきました。実際の患者さんの生の声を聞くことで、患者さんの絶望感やそこから病気に立ち向かっていく勇気を知ることができました。生徒たちは患者さんの立場に立って考えることの大切さをあらためて実感しました。



後半は、多発性硬化症の患者さんから実際に『難病・絶望・知る・前向き』という演題でご講演いただきました。実際の患者さんの生の声を聞くことで、患者さんの絶望感やそこから病気に立ち向かっていく勇気を知ることができました。生徒たちは患者さんの立場に立って考えることの大切さをあらためて実感しました。

《 生徒の感想 》

- ・患者さんが自分の病気と向き合い、学び、理解し、病気とともに生きていくことを決めたというお話を聞いて、深く感動しました。私も難病の人や病気を抱えている人を助けたいと心から思いました。
- ・患者さんのお話を聞いて、難病になることのつらさを知ることができた。そしてもっと多くの病名を知りたいと思った。また、学校にも設置されている難病支援の自動販売機で飲み物を買うことで、NPO法人に寄付していると知りとてもうれしく思った。

●医療専攻講演会⑦ 2月27日(月) 14:55~15:50

医療従事者を目指して現在大学で学んでいる本校卒業生を4名講師として迎え、それぞれの体験談・現在の生活の実際などを話してもらいました。身近な先輩たちの話にみんな興味津々でした。



新潟青陵大学 … 青柳駿介さん 金子未来さん
 新潟医療福祉大学 … 大谷朋輝さん 小林藍美さん

●医療専攻発表会 3月27日(月) 13:30~15:00

医療専攻プログラムの総仕上げとして、今まで学んできたことを、パワーポイントを使って発表しました。12月から班ごとにテーマを設定し準備を進めてきました。

- 1班「医療専攻で学んだこと」
- 2班「専門職に求められるもの」
- 3班「患者と医療の関わり」
- 4班「地域包括ケアシステムとは」
- 5班「地域包括ケアシステムについて」
- 6班「Process ~自分が進む道筋~」
- 7班「病院の役割と違い」
- 8班「理学療法士について」
- 9班「これまでとこれからのチーム医療」



各班5分ほどの発表時間でしたが、各班では、今まで学んできたことを振り返りながら、それぞれが積極的に意見やアイデアを出し合い、不明な点は進んで調べ、リハーサルをへて今回の発表となりました。各班ともとても堂々とした発表でした。ご参加いただいた新潟県看護協会の若槻宏子様、星野洋子様、新潟県立吉田病院の野水宏一様、新潟県高等学校教育課の今井亮二様より、発表の感想・講評をいただきました。

《 医療専攻を終えて ~ 1期生の感想 》

- ・最初は、漠然と医療に関わる仕事に就きたいと思っていただけでしたが、医療専攻を重ねていく上で自分の具体的な目標が見つかり、自分にとってとてもためになりました。
- ・1年間を通して医療機関に対する考え・知識・理解が確実に深まったと思います。この医療専攻第1期生として、この後に続く後輩に恥じぬような生き方・働き方をしていきます。1年間ありがとうございました。
- ・1年前は、大学に行って国家試験を受けて合格するまでしか考えていなかったが、医療専攻に入って、医療従事者として働く上での考え方や大切なことを学ぶことができ、将来の夢に向かう意欲が高まった。かけがえのない時間となった。
- ・小さい頃からリハビリに携わりたいと考え、その中でも理学療法士に興味を持ちました。私が三条東高校を受験したのも「医療専攻」の開設が大きく関わって、この医療専攻で多くのことを学ぶことができました。理学療法士について調べていくうちに作業療法士にも興味を持ちました。この活動で学んだことを生かし、視野を広く、自分の将来について考えていきたいです。
- ・はじめの頃はただ漠然と講演会を聞いているだけでしたが、次第に看護のシステムなど自分なりに考えることができるようになり、成長できた授業だったと思います。病院見学という機会を設けていただき、医療についての知識や看護師さんたちの働き方を見て、私の中に大きな夢が得られました。
- ・1年前の自分が知らなかった問題や改善策などを知ることができた。地域包括ケアシステムや高齢化がこれほど深刻な問題だと思ってもいなかったもので、1年で多くの知識を深めることができたし、それが自信にもなりました。1年間ありがとうございました。

1期生諸君ご苦労様でした。この貴重な経験をもとに進路実現目指してください。(担当より)